

☆☆☆「かしこく やさしく たくましい松っ子」に！☆☆☆

大村市立松原小学校
学校だより

一歩前へ

文責：校長 高木 修
令和4年3月24日No.26

☆☆☆子どもが「喜んで登校 満足して下校」する学校づくり☆☆☆

◆ 令和3年度が終了します



校門付近の桜のつぼみが一気に膨らみ、今、花もどんどん咲き始めています。季節は確実に春になってきています。

いよいよ本日をもって、令和3年度の1年間が終了します。昨年度と同様、「新型コロナウイルス感染症」という、目に見えない怖さがずっとつきまとう1年でした。本校でも、感染拡大が心配される時期がありましたが、検温やマスク着用、手洗い、消毒を毎日の日課としながら、何とか乗り越えられました。全体的には子どもたちは元気に登校し、明るく学校生活を過ごすことができました。



この1年、どうかやってこられたのは、保護者の皆様の御理解と御協力のおかげです。いつも支えていただき、本当にありがとうございました。未だにコロナは収束しておらず、まだまだ気を抜くことはできません。次年度も、どこまでの活動ができるのかは、今のところ何とも言いえない状況ですが、これまで同様、子どもたちの健康・安全を第一に考えながら、できることに取り組んでいきます。松原小に関わっていただいたすべての皆様に感謝して、今年度を閉じたいと思います。

ありがとうございました。



◆ 5年生で頑張ったこと・成長したこと、6年生に向けて

※修了式にて5年生が代表で発表しました。

皆さんがこの1年で頑張ったことは何ですか。私が特に頑張ったことは二つあります。

一つ目は、難しい問題でも、解けるまで一人で考えることです。4年生まで、分からなかったらよく両親に聞いていました。その時も、分からない問題があったので、父に聞いてみました。すると、父は教える代わりに「自分でよく考えてみて」と言いました。そこで私は、考えて考えて、一人で難しい問題を解くことができました。教えてもらうより、自分で解くほうが大きな達成感を味わうことができました。

二つ目は、最高学年になる準備です。6年生がやっていることを観察し、来年私たちがこういうことをするんだということを理解しました。6年生は、運動会や委員会活動、1年生のお世話などで、お手本になってみんなを導いてあげていました。私が3年生のころ、雨が降っていて、かさを忘れてぬれていた私に、当時の6年生が「大丈夫？」と声をかけて、かさを貸してくれました。私はその時、とてもうれしくて、心が温かくなりました。だから私も、6年生になったらこんなふうになりたいと思っていました。その6年生は、「お手本として」だけではなく、みんなを見て動いてくれていました。私も6年生になったら、困っている子に声をかけてあげられるようになりたいです。1年生を手伝ってあげるけれど、2年生になるため自立をさせてあげなければいけないので、上手にお世話したいです。期待にこたえられるよう努力します。

《村上咲笑さん》

ぼくがこの1年間で成長したことは次の二つです。

一つ目は、運動会のことです。ぼくは4年生までは緊張して、自分で全力を出せた運動会にできませんでした。けれど5年生では、「絶対に勝つ」という思いがあり、全力を出せた運動会になったと思います。自分の力を発揮できて最高の思い出になりました。

二つ目は、宿泊学習のことです。これまでの自分は、自分から行動せずにいろいろなことを先生に聞いていました。けれど、宿泊学習では、先生に聞かずに行動できました。ぼくは、自分たちで行動できるようになったことをうれしく思い、自信ができました。この宿泊学習で、先生に頼らずに行動する自主性が身に付きました。

この二つの成長を生かして、来年度は学校を引っ張れる6年生になりたいです。

《徳山愛歩さん》

私は、5年生で頑張ったことが三つあります

一つ目は、自分から積極的に仕事に取り組むことです。4年生までは、何でも誰かに言われてからでないと取り組めませんでした。だから5年生では、委員会の仕事やクラブ活動の時に、誰かに言われてからではなく、自分から積極的に取り組むことをいつも心がけていました。できるようになって自信ができました。

二つ目は、何か分からないことがあってもあきらめずに頑張ることです。今までは、すぐにあきらめていた私ですが、5年生では分からないことがあっても自分にはできないとすぐに思わず、自分はできると信じていろいろなことを頑張りました。

三つ目は、テスト勉強をして、苦手な教科の算数で100点を取るということです。今まではテスト勉強をとくときしかせず、テストでそこまでいい点を取れませんでした。けれど、自学で勉強をしたり、ノートを見直したりしたら、100点を取ることができるようになりました。

6年生では、最高学年として、5年生で頑張ってきたことを続けて、自分自身を成長させていきたいです。そして、信頼される6年生になりたいです。

《山田紗矢さん》

◆ お世話になりました



令和4年度の人事異動に伴い、新たな出発をすることになった先生方です。

- 松尾美佳子 先生** 7年間の勤務でした。そのうち5年間は、特別支援学級の担任として、一人一人に合わせた教材を工夫し、子どもたちのやる気を引き出しておられました。4月からは、大村市立三城小学校で勤務されます。
- 佐藤麻須佳 先生** 3年間の勤務でした。保健室の中に留まらず、積極的に遊びの中にも入っておられ、子どもたちにとっても慕われている先生でした。4月からは、雲仙市立千々石第二小学校で勤務されます。
- 林田 篤志 先生** 3年間の勤務でした。事務の先生として、学校に必要な物の管理や環境の整備をし、学校を支えてくださいました。また、ときどき、子どもたちとも遊んでくださいました。4月からは、対馬市立久田中学校で勤務されます。
- 岩川 具子 先生** 1年間の勤務でした。4、5年生の算数を主としながらも、全校の子どもたちに、愛情をいっぱい注いでくださいました。この度、御退職されます。
- 中村 浩子 先生** 2年間の勤務でした。いろんな学年を回り、子どもたちのサポートをいつも丁寧におられました。4月からは、大村市立富の原小学校で勤務されます。

※ 最後に、私もこの度、大村市立大村小学校へ転勤することになりました。2年間だけの勤務でしたが、初任校である本校に校長として勤めることができ幸せでした。ありがとうございました。